

平成18年度「研究機関等体験事業」 城西大薬学部で学ぶ「生命と薬」

埼玉県の「研究機関等体験事業」の体験実習のために、熊谷女子高の皆様が来学されました。

平成 18 年 10 月 28 日(土)

体験実習のテーマとして、下記の2テーマを行いました。

テーマ1：麻酔薬の作用を観察しよう

講義：麻酔薬とは何か、麻酔薬開発の歴史、麻酔薬の種類、麻酔薬の効く仕組みなどに関する講義を聞きました。

実習：マウスに麻酔薬を注射したり、嗅がせたりして麻酔が効いて眠るまでの過程を観察し、麻酔薬の作用について考察して理解を深めました。また、麻酔薬の量を変えたり、鎮静作用があるといわれているハーブの香りと麻酔薬を組み合わせたときに、麻酔薬の作用がどのように変化するかを観察して考察しました。

テーマ2：鎮痛薬の効果を観察しよう

講義：鎮痛薬とは何か、鎮痛薬開発の歴史、鎮痛薬の種類、鎮痛薬の効く仕組みなどに関する講義を聞きました。

実習：マウスにいろいろな量の鎮痛薬を注射した後で、痛み刺激を与えたときに、マウスの様子がどのように変化するかを観察して鎮痛薬の作用について考察して理解を深めました。

講義・実習の様子(1)

学部長白幡晶教授のご挨拶に続いて、担当者から講義と実習の説明が行われました。



参加された皆さんは、初めて
聞く薬についての専門的な話
にメモを取りながら真剣に聞
き入っていました。

講義・実習の様子(2)



担当者から注射器の取扱について指導を受け、ぎこちない手つきでしたが、マウスにうまく薬を注射することができました。



講義・実習の様子(3)



熊谷女子高の先生方も、実習に積極的にご参加いただき、生徒さんたちと議論したりご指導されたりしていました。

講義・実習の様子(4)



実験的に胃潰瘍を起こさせた
マウスを解剖して、胃潰瘍を観察し
ました。また、臓器の位置や名前
を確認しながら観察しました。



講義・実習の様子(5)



最後に、生徒さんの代表に修了証書が手渡され、一日にわたる体験実習が修了しました。

参加していただいた生徒の皆さんそして先生方お疲れ様でした。

今回は動物実験を通じて薬の作用について学んでいただきましたが、いかがでしたでしょうか？実験に使われる動物たちへの感謝といたわりの気持ちを忘れずに実習に臨んでいただいた姿にも感動しました。今後、科学に興味を持ち続け研鑽されて、将来ご活躍されることを期待しています。